

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	金城 勉(公明県民会議)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) 普天間移設について鳩山政権のスタンスをどう評価するか。</p> <p>(2) 普天間の移設方針は、三党連立合意に「日米合意を見直しの方向で臨む」としていることについて、積極的に後押し、要請してはどうか。</p> <p>2 教育委員会について</p> <p>(1) 幼稚園の3年保育について</p> <p>ア 「沖縄県幼児教育振興アクションプログラム」策定の進捗状況はどうか。</p> <p>イ 次年度から3年保育推進を具体的にどう取り組むか。</p> <p>3 福祉保健部について</p> <p>(1) 脳脊髄液減少症について</p> <p>ア 県内の患者数を把握しているか。</p> <p>イ 県内の治療病院は何カ所あるか。</p> <p>ウ 県内の治療病院を県のホームページで紹介してはどうか。</p> <p>エ 治療について保険適用を国に要請すべきではないか。</p> <p>(2) 「介護サービス情報の公表」制度について</p> <p>ア 公表制度とは何か。</p> <p>イ 介護サービス情報公表センターはどのように指定されるか。</p> <p>ウ 事業所の手数料負担は幾らか。</p> <p>エ 過重負担の声があるがどうか。</p> <p>4 文化環境部について</p> <p>(1) 環境行政について</p> <p>ア 県の「エネルギービジョン」策定の進捗状況はどうか。</p> <p>イ 県内のCO2排出量の推移と対策について</p> <p>ウ 化石燃料から再生可能エネルギーへの転換の取り組みはどうか。</p> <p>(2) 国際アジア音楽祭について</p> <p>ア 出演者募集の進捗状況はどうか、最終的に何カ国、何組のアーティストの出演を予定しているか。</p> <p>イ 産業振興につなげる戦略はどうか。</p> <p>ウ 国内、国外の人々の誘客や国際交流の仕掛けをどのように取り組んでいるか。</p> <p>(3) 県立郷土劇場再建について今後の計画はどうか。</p> <p>(4) 沖縄市海邦町で感染性医療廃棄物処理施設の建設計画が進められている。沖縄市や地域住民から強烈的な反対運動が起こっている。県の対応を伺いたい。</p> <p>5 農林水産部について</p> <p>(1) 県内養豚業について</p> <p>ア 県内屠畜の状況について屠畜場は何カ所で、処理能力はどうか。</p> <p>イ 県内養豚業者の屠畜は問題なく処理されるか。</p> <p>ウ 県内養豚業の飼育頭数、豚肉の自給率はどうか。</p> <p>エ 県内の食物残渣の量は幾らか、養豚業への活用実態はどうか。</p> <p>オ 配合飼料の使用実態はどうか。</p>			

6 土木建築部について

- (1) 泡瀬地区埋立事業について事業再開への見通しはどうか。
- (2) 中城湾港整備について航路しゅんせつ工事がどうなるか。

7 我が会派の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	辻野 ヒロ子(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 新石垣空港建設整備事業について</p> <p>(1) 2010年度予算の概算要求で、10%程度の削減を打ち出しているが影響はないのか伺いたい。</p> <p>(2) バードストライク(サシバの渡り)の懸念が指摘されているが、調査はどうなっているのか伺いたい。</p> <p>(3) 事業地内で、人骨や獣骨が見つかったことへの対応について調査されたようだが、その後どうなったのか伺いたい。</p> <p>(4) 用地造成工事の進捗状況と反対地権者の共有地についての用地取得のめどはどうなっているのか伺いたい。</p> <p>(5) 事業の進捗状況と2013年3月供用開始までのスケジュールについて伺いたい。</p> <p>(6) 新石垣空港ターミナルビルの進捗状況と今後のスケジュールについて伺いたい。</p> <p>(7) アクセス道路について、ルートは決定したが、その後の動きとめどはどうなっているのか伺いたい。</p> <p>2 環境行政について</p> <p>(1) 地域グリーンニューディール基金の事業計画と進捗状況について伺いたい。</p> <p>ア 離島市町村の漂流・漂着ごみの回収処理について早急な取り組みが必要だと考えるが、どうなっているのか伺いたい。(竹富町等)</p> <p>イ 平成23年度までの3年間のみ事業のようだが、継続的に取り組めないのか伺いたい。</p> <p>(2) オニヒトデ緊急駆除対策事業の進捗状況について伺いたい。</p> <p>3 農林水産行政について</p> <p>(1) 離島地域の水産業の振興策として、生産体制の強化、流通、販売網の確保について県の支援はどうなっているのか伺いたい。</p> <p>(2) 八重山食肉センター改築について伺いたい。</p> <p>(3) 与那国町屠畜場の再開に係る支援について伺いたい。</p> <p>4 観光行政について</p> <p>(1) 「国際観光地戦略モデル事業」で、誘客促進についての県の取り組み状況と、今後の推進について伺いたい。</p> <p>(2) 中国(上海)から、石垣・沖縄本島送客に対する県の支援について伺いたい。</p> <p>(3) 環境保全型観光の促進と今後の展開について伺いたい。</p> <p>(4) 観光誘致対策事業の拡充で、離島観光への誘客促進と、修学旅行誘致に県の積極的な取り組みと支援について伺いたい。</p> <p>(5) 石垣～神戸直行便廃止発表に対し、県も地元と一緒にの継続要請の支援について見解を伺いたい。</p> <p>5 離島振興について</p> <p>(1) JAL(日本航空)の再建に伴うJTA(日本トランスオーシャン航空)の支援と今後のあり方について伺いたい。</p> <p>ア JTAが「沖縄県民の翼」としての役割と、社会的使命を果たしていることについての見解を伺いたい。</p> <p>イ 株式の増資と株主構成の見直しについて県のリーダーシップが必要だと考えるがどうか伺いたい。</p>			

リ 日本航空(株)と沖縄提携先間の合併会社契約書に基づき「経営の移管」の時期に来ているのではないのか、見解を伺いたい。

(2) 地上デジタル放送推進について、県内世帯普及率アップに対する取り組み強化について伺いたい。

#### 6 県立図書館八重山・宮古分館廃止について

(1) 八重山・宮古分館の果たしてきた役割と、なぜ、今廃止するのか理由について伺いたい。

(2) 分館の廃止は離島の教育・文化に対する差別で、離島軽視ではないのかとの地元の声に対する見解を伺いたい。

(3) 八重山地域の62団体の存続要請について、どのように対応しているのか。また、11月21日の意見交換会では、すべての団体のボイコットについて、どのように受けとめているのか伺いたい。

(4) 八重山の3首長へ、県の方針を伝えたとのことだが、反応はどうか伺いたい。

(5) 仮に廃止した場合の県の支援策はどのように打ち出しているのか。また、地元から県への支援策について提案はあるのか伺いたい。

(6) 八重山分館について現地視察も行われた県教育委員会として今後どのように対応していくのか、委員長に伺いたい。

(7) 県は今後の図書館行政をどのように推進していくのか伺いたい。

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	島袋 大(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 観光行政について</p> <p>(1) 観光客が減少しているが県の見解を伺う。</p> <p>(2) 海外観光客誘客対策について台湾、韓国、中国に対して企業へのアプローチはわかるが広報戦略として一般客に向けての対応策を伺う。</p> <p>(3) 海外職員派遣事業について何カ国で何人が派遣されているのか、またその成果を伺う。</p> <p>(4) カジノ・エンターテインメントについて</p> <p>ア 県内地域報告会の状況はどうだったのか。</p> <p>イ 海外視察については、どの地域(国)を考えているのか。</p> <p>2 コンパクトシティへの取り組みについて</p> <p>(1) 鉄軌道を含む新たな公共交通システム導入に関する取り組み状況について伺う。</p> <p>3 教育行政について</p> <p>(1) 教育委員が県内の学校視察を行っているのか伺う。</p> <p>(2) 海外で修学旅行を行っている県内高等学校の状況は。</p> <p>4 沖縄県の虫歯の状況について</p> <p>(1) 県内の虫歯の状況は。</p> <p>(2) 県内市町村で虫歯の多いところは、またその原因は何か。</p> <p>(3) 全国と比べて沖縄県はどうか。</p> <p>(4) 県はどのような対策をしているのか。</p> <p>(5) 保育園、幼稚園、小・中学校における昼食後の歯磨きの現状はどうか。</p> <p>(6) 保育園、幼稚園、小・中学校における虫歯予防に弗素洗口が効果あるとのことだが、沖縄県の状況は。</p> <p>(7) 健康長寿県で男女とも全国ナンバーワンの地位から女性はトップだが、男性は26位に後退した。健康長寿と歯の健康、自分の歯でかむことは大きな関係があると言われていが、県としてはどのような考えがあるのか伺う。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	座喜味 一幸(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 離島の第1次産業振興について</p> <p>(1) 肉用牛生産振興について          県内肉用牛の生産高は180億円で農業生産額でもさとうきびに次いで第2位の位置にある。しかし、その県内肉用牛生産の74%は離島で生産されており、なお一層の生産振興に当たっては基盤整備を初め、大きな課題である流通体制の確立が望まれている。</p> <p>ア 宮古・八重山地域における肉用牛生産振興に対する取り組みと課題を伺う。          イ 宮古・八重山地域の肉用子牛購買者からセリ後の子牛ができるだけ速やかに届くよう流通体制の改善が要望されている。県はどう対処したか伺う。          ウ 宮古の家畜セリから購買者に届くまで10日を超える事態が生じているが県はどう認識しているか。          エ 有村産業の倒産により台湾を含む先島航路の便数が3分の1以下になり大きな支障を来している。抜本的な対策を伺う。</p> <p>(2) 多良間村水納島では約200頭規模で肉用牛生産農家がいる。生産基盤及び流通体制が未整備である。また、立標がないため牛の輸送や観光客のチャーター船の往来に支障を来すなどインフラ整備がとれているが県の対応を伺う。          ア 多良間・水納間の流通コスト支援はできないか。また、輸送船の更新支援はどうか。          イ 防風林整備や農業用水確保が必要であると思うが、計画は怎么样了か。          ウ 立標の設置(航路標識)について</p> <p>(3) 宮古地域の水産業振興について          県宮古支庁、宮古農林水産振興センターの試算によると1998年に890人であった漁業従事者は2007年にはその4割の345人となっており、そのうち8割が60歳以上であることから、このままで推移すると5年後には漁業従事者はゼロになると予測を地元紙に発表している。          ア この予測に対する詳細な県の現状認識を伺う。          イ 現状を踏まえ、県はどのような振興策を講じようとしているかを伺う。</p> <p>(4) 葉たばこ生産農家の育成保護について          沖縄県における葉たばこは9市町村の主に離島部で生産され生産額は約50億円、1戸当たり生産額も1200万円と全国1位で地域経済を支える主要作物である。新政権で、たばこ税の引き上げが狙上に上げられている。たばこ税が引き上げられた場合、たばこの消費量が激減し沖縄県の葉たばこ生産農家を初め地域経済が大きなダメージを受けるものと思慮される。          ア 県内の葉たばこ生産が及ぼす地域雇用、経済波及効果はいかほどか。          イ 葉たばこ生産農家の育成・保護について県の対応を伺う。</p> <p>2 離島の観光振興について          本県の観光振興にとって、外国観光客並びに修学旅行観光客の誘致戦略は重要課題である。</p> <p>(1) 外国観光客・修学旅行観光客の離島への誘致戦略を伺う。          (2) 八重山向けの修学旅行が10月に16校、11月に18校が訪れ、12月でも既に6校以上が見込まれているが県の現状評価とこれからの展開策を伺う。          (3) JTAは海外居住者が県内の離島便に搭乗する際の運賃を一律9000円とした。訪沖外国客の増加に弾みがつくと思うが県の評価と今後の取り組みを伺う。          (4) 離島への修学旅行誘致に当たって、交通費の割高が大きな課題となっているが海外居住者割引に準じた割引運賃を働き掛けるべきだと思ふ。</p>			

3 環境行政について

海洋漂着物による海岸線の汚染は年々増加にあると言われている。そのほとんどが外国からの漂着物と言われ、観光振興や水産振興にとって見逃せない課題となっている。

(1) 回収主体と支援制度について

(2) 費用の確保について

(3) 島内処理の困難なごみなどの技術上の課題と対策について

4 エネルギー行政について

沖縄県の経済の自立や産業振興にとって天然ガスや希少金属を含む海底熱鉱床などの将来のエネルギー資源の探査開発利用は重要な案件である。南城市天然ガス開発が国・県の補助を受け試掘が進められている新聞報道がされている。

(1) 本事業の概要と県の負担及びかかわり方について伺う。

(2) 水溶性天然ガスと付随水の有効利活用は重要と思うが計画はどうなっているか伺う。

(3) 本事業の成果と他地域への将来の展開方針について

5 わが党の代表質問と関連について

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	嶺井 光(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 多様な人材の育成と文化の振興について</p> <p>(1) 学校教育の充実について</p> <p>ア 30人学級への取り組みについて</p> <p>イ 教職員給与の国庫負担について</p> <p>ウ 特別支援教育の充実について</p> <p>(2) 高等学校編成整備計画について</p> <p>ア 現在の進捗状況について</p> <p>(3) 文化の振興について</p> <p>ア 世界空手大会が8月に開催された。今後の大会継続について</p> <p>イ 空手博物館の建設について</p> <p>ウ 伝統芸能の保護・育成について</p> <p>(4) 小淵奨学制度について</p> <p>2 農林水産業の振興について</p> <p>(1) さとうきび価格制度について</p> <p>(2) 漁業の振興について</p> <p>ア 制限水域の解除について進捗状況を伺う。</p> <p>3 地場産業の保護・育成について</p> <p>(1) かわら産業の保護・育成について</p> <p>4 地上デジタル放送移行について</p> <p>(1) 難視聴地区の対策について</p> <p>5 福祉政策について</p> <p>(1) 高齢者政策について</p> <p>ア 特別養護老人ホーム待機者への対応について</p> <p>イ 介護職員の処遇改善について</p> <p>(2) 母子家庭等、低所得者の支援策について</p> <p>ア 「(仮称)医療費助成基金」の創設について</p> <p>6 土木建築事業について</p> <p>(1) 住宅政策について</p> <p>ア 公営住宅の建設計画について</p> <p>(2) 雄樋川改修について</p> <p>7 企業局送水管の管理について</p> <p>(1) 水道用水供給事業者と水道事業者の責任分界について</p> <p>8 我が党の代表質問との関連について</p>			



# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	照屋 守之(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 鳩山総理の政治姿勢について</p> <p>(1) 鳩山総理の偽装献金問題や母親からの9億円の資金提供問題は、政治資金規正法や相続税法の贈与税の課税の法律において明らかに違法行為であり、国家の最高責任者として鳩山総理は、国民・県民に説明するとともに違法行為に対する責任を示す必要がある。仲井眞知事の見解を伺う。</p> <p>(2) 普天間基地の移設返還についても、鳩山総理は、「前政権の意思決定は時間がかかりすぎる」「最低でも県外」と言いながら、決断をしないで沖縄県民や名護市民、さらに仲井眞知事や島袋名護市長を混乱させている。国家の最高責任者としてのリーダーシップの欠如、決断力に問題があると言わざるを得ない。迷惑をこうむっている仲井眞知事の見解を伺う。</p> <p>2 前政権の景気回復、経済対策のための補正予算の執行停止・削減について</p> <p>(1) 麻生自民党前政権は、国内の景気回復、経済対策のために平成21年度補正予算に約15兆円の大型補正予算を国会に提出し、議決を得て我が国の経済対策に努め、その成果があらわれてきた。ところが、鳩山政権は、みずからのマニフェスト実現のために平成22年度新年度予算の財源が必要とのことで、約3兆円の財源の執行停止を意図的に行った。 この執行停止された予算には、沖縄関連の予算も含まれている。 このことは、予算及び補正予算の決定は国会の議決を得ることが憲法や地方自治法に規定されているにもかかわらず、その手続もなされず、このような意図的な行為は、明らかに憲法や地方自治法に違反するものである。仲井眞知事の見解を伺う。</p> <p>(2) さらに、最近では、鳩山不況と言われている国内の経済状況を踏まえて、新年度予算の財源のための前政権の補正予算の執行停止分を鳩山政権で経済対策のための補正予算の財源にしようとしている。このことは、国民に対する背任行為であると言わざるを得ない。 前政権の経済対策の補正予算を執行せず、その財源でみずからの経済対策に充てようとは、予算の国会議決を無視するばかりでなく、国民のための経済対策を勝手に内容を変更する行為は、もはや憲法無視や法律無視の度を越えるものである。 このような国政のあり方に、沖縄県民の代表として仲井眞知事は厳しく抗議すべきではないか。見解を伺う。</p> <p>3 鳩山政権の事業仕分けについて</p> <p>(1) 国民の77%の支持を受け、次年度以降も実施したほうがよいとの国民の期待も83%に上り、高く評価されている事業仕分けについて、沖縄県に対する影響と仲井眞知事の見解を伺う。</p> <p>(2) 基地従業員の給与に係る予算まで事業仕分けにかけて見直すとのこと。沖縄県の基地負担の現状やそこで働く県民を無視した暴挙である。厳しく抗議すべきだと考えるが、仲井眞知事の見解を伺う。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	吉田 勝廣(無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 県経済の構造について</p> <p>(1) 県経済の構造として、支出構造、産業構造、その他に分類して分析しているか。県民経済計算における県内総支出(名目)から見た経済の主な特質として、以下のことが指摘されている。昭和61年、平成8年、平成18年度の構成比の推移とこのような構造を改善するためにどのような施策を講じてきたのか。また、今後有効な対策はあるのか伺う。</p> <p>ア 高い政府最終消費支出の構成比。 イ 高い公的資本形成の構成比。 ウ 移(輸)出を大幅に上回る移(輸)入。 エ 基地関連が大半を占める県外からの所得。</p> <p>(2) 県内総生産(名目)の構造から見た産業の特質として、以下のことが指摘されている。昭和61年、平成8年、平成18年度の構成比の推移とこのような構造を改善するためにどのような施策を講じてきたのか。また、今後有効な対策はあるのか伺う。</p> <p>ア 低下を続ける第1次産業の総生産に占める割合。 イ 物的生産力の弱さを示す低い構成比の製造業。 ウ 公的事業依存の建設業。 エ 高い第3次産業の構成比。 オ 高い政府サービス生産者の構成比。</p> <p>2 公共投資について</p> <p>(1) 沖縄振興開発事業費に占める公共事業の推移はどうなっているか。(平成3年、平成8年、平成12年、平成16年、平成20年)</p> <p>(2) 沖縄県・市町村の公共事業の推移はどうなっているか。(平成3年、平成8年、平成12年、平成16年、平成20年)</p> <p>(3) こうした公共投資の県内経済への波及効果と雇用創出効果をどのようにして分析しているか。</p> <p>3 行政投資について この10年間の行政投資の推移はどうなっているか。また、都道府県の順位はどうなっているか。</p> <p>4 受益率について 昭和61年、平成8年、平成18年度の受益率はどうなっているか。</p> <p>5 基地問題について</p> <p>(1) 知事は、米政府の要人や鳩山首相に基地問題等を要請したが、現在の知事の率直な意見を伺う。</p> <p>(2) 2006年5月の「再編実現のための日米ロードマップ」で海兵隊8000名、家族約9000名は2014年までにグアムに移転するとしているが、沖縄に海兵隊及び家族は何名残るか。どの部隊が残るのか。</p> <p>(3) 伊芸区への被弾事件について、県警は立入捜査を実施した。その結果と今後の捜査方針を伺う。</p> <p>(4) 駐留軍労働者の給与について、地域の民間労働者の所得、賃金に見合う賃金にすべきだとして見直すとのことだが、これは今後県内の公務員等の給与に大きな影響を与えるかと判断するが、見解を伺う。</p> <p>(5) 普天間飛行場は県内か、県外移転か。知事の率直な見解を伺う。</p>			

(6) 那覇の新都心や北谷の北前土地区画整備事業等は基地の跡地利用として成功した事例と判断するが、ア、返還年月日、イ、借地料、ウ、施行者、エ、事業費の内訳、オ、事業経過、カ、施行期間、キ、適用した関係法令等を明らかにし、現況を伺う。

6 雇用について

平成10年から平成21年の今日まで、失業率は8.1%から7.3%～7.9%と推移し、改善されていない。これは構造的な問題があると判断するが、これまでの施策を徹底的に総括して抜本的な対策を講ずる必要があると思うがどうか。

# 一般質問通告表

平成21年第6回沖縄県議会(定例会)

12月10日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	吉元 義彦(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 北部振興策について 政府は北部振興策について、基地の受け入れとは切り離して県土の均衡ある発展を図る観点からしっかり継続すると言っているにもかかわらず、現実には70億円に減額し8割補助としました。このような調子では、平成23年度以降の沖振法継続の議論の際にも同じような乱暴な扱いになるのではないかと強い懸念を抱くのですが、知事の御所見をお伺いします。</p> <p>2 名桜大学の公立大学法人化について 名桜大学では、創設の目的である県内産業の振興や人材育成について大きな役割を果たしていくためには、地方独立行政法人化によって公立の大学という位置づけを明確にしつつ柔軟で効率的、機動的な民間的な運営を保ちながら公立大学へ移行することで、意欲的な学生の確保や教育研究活動のさらなる充実につなげていくことが望ましいと考え、地方独立行政法人化の取り組みを進め、設立を平成22年4月1日を目標に取り組みをされておりますが、県の御所見をお伺いします。</p> <p>3 真喜屋ダムの水質改善について、受益農家より指摘されていると思いますが、県はどのように考えているのか伺います。</p> <p>(1) 水質の調査について (2) 異臭の原因究明について (3) その対策について</p> <p>4 名護宜野座線と国道58号における交差点改良について、県の御所見をお伺いします。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			